

夜更けに大阪の谷町にある老舗のうどん屋に寄った。この時間帯はホステスさんとアフターで来る中小企業の社長連中が多い。まさにそれらしき初老の男性2人とママさんのらしき女性1人の3人組の客が入ってきた。

混んでいる店内の

真ん中に広く陣取る、いきなり「薬飲むから水頂戴！」そして酔っ払いのくだらない会話が始まったが、大

声の為、聞きたくないのに聞いてしまう。

食べ終わったら、携帯でタクシーを呼んで、待ち時間が30分と聞くと、明らかに「無

## 今日 つれづれ



神戸 睦史  
(ハウゼコ)

いやろ！」と突っ込みたくなるが「コーヒー頂戴！」

店員のおばちゃんが「そんな無いわ」と言

うと、わざとらしく「そや！俺ドリップ持ってやるわ！お湯だけちょうだいな！」と言って、給茶機に湯飲みをセットして、その上に持参し

たモンカフェを置き「この辺に喫茶店無いやろ！タクシー待たなあかんし！」と店内のお客全員に言い訳を

しながら、モンカフェを給茶機でドリップした。久々に大阪の強烈なおっちゃんとおばちゃんに出会った。

大阪経済の地盤沈下とともに、転勤族も増えて、近年濃い大阪のおっちゃんおばちゃんは減少傾向にある。そんな中で久しぶりに遭遇した。まるで吉本新喜劇を見ているようだった。大阪人の私も久々にびっくりした大阪の夜更けだった。